

ひとが輝くまち

広報

ゆざ



YUZA Town Public Relations

令和元年 No.706

12

今月の話題

秋はお祭りの季節ゆえ	2P
小山崎遺跡 国指定史跡へ	4P
ほか	

秋はお祭りの季節ゆえ



10月から11月にかけて、各地区でまつりが開催されました。どの地区も特色のある、楽しい地区まつりとなりました。



蕨岡大文化祭といったら名物「巨大紙相撲蕨岡場所」。今場所もユニークな紙相撲力士たちが出場し、大人も子どもも先生も、一緒になって優勝を競いました。

第48回蕨岡大文化祭



まるっと遊佐まつりでは大きな会場を活用して、ミュージックフェスティバルやお餅つきなどたくさんさんのイベントやお店が開かれました。噂のうまのくそまんじゅう、皆さんは食べましたか。

第9回 まるっと遊佐まつり

フェスタinいながわ 2019

稲川はまちづくりセンターの作りを活かし、会場がそのままステージに。今年のフェスタinいながわは1日だけの開催でしたが、地域の人たちが次々と出演し、濃密で楽しい時間を過ごしました。



第9回高瀬秋まつり

高瀬秋まつりでは、ウォーキングやグラウンドゴルフ大会、紙飛行機大会など、老若男女を問わず体を動かすイベントが盛りだくさん。楽しく健康に、スポーツの秋を満喫しました。



2019

西遊佐ふれあい祭り

西遊佐ふれあい祭りは少し早い10月19日(土)・20日(日)に開催。ハロウィンの時期ということで、会場には仮装ポイントがいっぱい。ステージで発表した藤崎保育園の園児もハロウィンモードでした。



第46回

吹浦わくわくフェスタ

吹浦わくわくフェスタといえばオンステージ。今年は「宿町三・四・五」集落のオンステージが開幕。地域が一丸となったエンターテインメントに、会場は拍手喝采の盛り上がりを見せました。



小山崎遺跡 国指定史跡へ

国の文化審議会は、令和元年11月15日開催の同審議会文化財分科会の審議・議決を経て、本町に所在する小山崎遺跡を史跡として指定するよう文部科学大臣に答申しました。答申後は、官報告示をもって正式に指定される予定です。

これまでの経過

小山崎遺跡周辺は牛渡川の川底で石鏃などが見つかることから、子供たちの遊び場として親しまれてきました。本格的な調査は、1995年の県営ほ場整備事業に伴う調査を1次調査として、2011年までに18次にわたって行われ、これらの調査成果をまとめた『小山崎遺跡発掘調査報告書―総括編―』が2015年に刊行されました。刊行後は特に活

用事業に力を入れ、展示やシンポジウムなどを開催してきましたが、並行して、保管していた出土資料と土壌の分析や情報収集、調査成果の再整理を進めていました。それらの結果を含めた『総括編2』を今年9月末に刊行しています。

遺跡の価値

鳥海山麓では縄文時代遺跡が数多く確認されています。小山崎遺跡は、その中でも早期・晩期と長期にわたって断続的に営まれた遺跡です。河口に近い立地から、縄文時代における気候変動等を背景として、遺跡を取り巻く環境や景観はさまざまに変化しました。最も暖かい時期には海水面が上昇し、遺跡の低地部まで海が入り込んでいたと想定され、気温が下がるにつれて干潟、湿地へと変わりました。

小山崎の縄文人は、低地が水域であったところは周囲より少し高いところで活動し、海が退いていくにつれて活動範囲を広げました。湿地になるころには本格的に低地利用をはじめ



水辺遺構(水辺につながる道と付設した作業場)

め、住む場所を低地正面の斜面地に移します。遺跡での活動が最も活発だった時期には、水辺遺構(住んでいる場所と低地の水辺をつなぐ道や付設する作業場)を土木工事の諸工程を踏んで構築しました。

小山崎遺跡にはこれらの構造物跡はもちろん、環境変化を伝える自然遺物や丸池様を含む周辺自然景観が良く保存されています。小山崎遺跡は、縄文時代の人々がどのように環境適応を果たしてきたのかを知る上でも貴重であり、本州日本海沿岸北部における縄文文化を解明する上で欠くことのできない遺跡です。

なお、調査成果の詳細を記した報告書は教育課文化係(防災センター2階)でお買い求めいただけます。『総括編』(2015)は11,000円、『総括編2』(2019)は1,400円です。

しせき 史跡とは？

貝塚・古墳・都城跡・旧宅などの遺跡で、歴史上・学術上価値が高く、重要なものとして文化財保護法により文部科学大臣(国)指定されたもののことです。

遊佐町では史跡「鳥海山」に続き2件目の指定となりました。県内で指定された縄文時代遺跡には、高畠町の日向洞窟や米沢市の一ノ坂遺跡などがあります。



平均斜度16度の斜面地で確認された竪穴建物跡(人が立つ場所に1棟の建物)

「日本海と大地がつくる水と命の循環」

【第60回】
日本海で命を繋ぐ
ハタハタ



秋田県水産振興
センター 資源部
研究員
福田 姫子 氏

北西の季節風が吹き荒れ、冬の稲妻が光る頃、ハタハタは産卵のため沿岸に大群で押し寄せます。このハタハタを小型定置網や刺網で漁獲する「季節ハタハタ漁」が始まり、浜が活気に満ち溢れる様子は、秋田県の初冬の風物詩として古くから県民に親しまれてきました。ハタハタは青森県の日本海側、山形県北部沿岸の水深約2〜3mに繁茂するホンダワラ等の海藻に卵塊（ブリコ）を産み付けます。この海域はハタハタにとって命を繋ぐ大切な場所です。最盛期には秋田県だけで2万トン以上のハタハタの漁獲がありましたが、1991年には約70トンまで減少しました。ハタハタの資

源を次の世代にも引き継ぐため、秋田県の漁業者は1992年9月から3年間の自主禁漁を決断し、解禁後も漁獲枠（漁獲上限）を設けるなど、資源保護に取り組みながら現在まで操業を続けています。



「ハタハタ選別の様子」

ところで、皆さんはどんなハタハタ料理が好きですか。私は定番の塩焼きが一番好きですが、昔ながらのハタハタ寿司や三五八漬けに加え、近年は唐揚げやせんべいなど様々なハタハタ料理・加工品が登場しており、店頭で新商品が発見することが楽しみの一つでもあります。今年は定番料理に加え、新しいハタハタの味覚を探索してみたいかがでしょうか。

古代の息づかいを現代へ

〜遊佐町の文化財紹介〜

遊佐町の文化財 その60

いばらきよはちろう
茨木與八郎

駅名にまで

名を残す茨木家

「ニシン御殿」の青山留吉と同じく青塚村に生まれ、北海道でのニシン漁で大成を収め、『北海道立志編』（明治36年）にもその経歴が載る人物に茨木與八郎がいます。天保13年（1842）に生まれ、万延元年（1860）19歳で北海道に渡り、鱈釣りや鮭の漁夫などをしながら蓄財、やがて独立してニシン漁業に転じ、拠点とした祝津村（現小樽市）でも有数の漁業者となりました。白鳥家、青山家と並んで、祝津御三家とも云われ



◎小樽市総合博物館蔵

ました。

また、学務委員等の地域の公職を歴任し、公益のため多額の寄付をし、大正15年（1926）には紺綬褒章も下賜されています。水産業の他に札幌の南郊（現札幌市南区澄川地区）に約63・8ha

もの土地を取得し、稲作を中心とする農場も経営しました。この近辺に定山溪鉄道が敷設されると土地を提供し、昭和8年に「北茨木停留所」が開設されました。その後駅に昇格しますが、澄川駅に改称され、現在路線は廃線となっています。広大な茨木農場も、戦後の農地改革で解体され、消滅しました。小樽にも地所を取得し、倉庫業などを営む実業家でもありました。

大正4年の大正天皇御大典と昭和3年の昭和天皇御大典の際には、皇居内の天皇御稲作の水田魚肥用に茨木家謹製の鰯メ粕を献上するという栄誉を得ています。

旧青山本邸にて

「青山家と鰯」展開催中

● 問／教育課文化係 ☎ 7215892

ユネスコ無形文化遺産登録記念事業

第60回遊佐町民俗芸能公演会

10月27日(日)、生涯学習センターホールで第60回遊佐町民俗芸能公演会が開催されました。今回は、昨年11月に「遊佐の小正月行事(アマハゲ)」を含む8県の10行事が、「来訪神・仮面・仮装の神々」としてユネスコ無形文化遺産に登録されたことを祝した公演会です。



滝ノ浦のアマハゲとしては約10年ぶりの出演となりました。

町内各地に伝わるさまざまな民俗芸能の他、アマハゲと同じくユネスコに登録された秋田県男鹿市より「真山なまはげ伝承会」、宮城県登米市より「米川の水かぶり保存会」、そして兄弟町の宮城県大崎市より「鬼首神楽保存会」からも参加していただきました。滝ノ浦のアマハゲも出演したことにより、遊佐町で初めて来訪神の3行事がそろい、会場は大いに盛り上がりました。

また、60回目の記念すべき公演会として、ユネスコ登録に活躍された東京家政学院大学の石垣悟先生をお招きし、民俗芸能・行事について解説をいただきました。さらに、多年にわたり民俗芸能の保存伝承に尽力された方々に、感謝状の贈呈も行われました。当日は多くの方々に来場いただきましたが、遊佐高等学校の生徒さんのご協力もあり、盛大に幕を閉じることができました。

未来に満開の桜を 最上川さくら回廊事業植樹式

10月26日(土)、吹浦児童公園で最上川さくら回廊植樹式が開催されました。この事業は未来に山形の素晴らしい景観と勇気・仲間との絆・愛を残すことを目的とした、山形新聞社・山形放送社提唱による町主催の取り組みです。この日は老若男女約60名が会場へ集まり、ソメイヨシノ9本を植樹しました。吹浦児童公園が、この日植えた桜で満開になる日が楽しみです。



たくさんの方が植樹式に参加されました。

遊佐町四大祭の一つ 佐藤藤蔵祭

11月10日(日)、藤崎小学校で佐藤藤蔵祭が開催されました。藤左衛門・藤蔵親子は庄内砂丘の飛砂の被害を解決するため、延享3年(1746)に植林を開始。長年にわたる取り組みでクロマツ林を再生させ、飛砂の被害から農民を救いました。藤蔵祭はその偉業を称え毎年11月10日に行われています。この日は、藤崎小学校4年生が「クロマツの話」を発表しました。



藤崎小学校4年生による
「藤左衛門・藤蔵親子にささげるクロマツの話」

フォト トピックス

Photo
Topics



バレーを通して学ぶもの



10月19日(土)、町民体育館で自然体バレー塾が開催されました。自然体バレー塾塾頭の草野健次氏による「正しい身体の使い方」と、「バレーボールを通して人の役に立つ生き方を学ぶ」指導が行われました。

全力でつなげ、地域の絆



10月20日(日)、第33回蕨岡駅伝大会が行われました。晴天の下全力で駆け抜け、地域の絆と絆をつなぎました。

火災から尊い命を守りましょう



11月10日(日)、火災予防運動啓発パレードが行われ、遊佐町消防団が役場に集合し各地に火災予防の呼びかけを行いました。これから火災が発生しやすい季節です。予防の意識を常に持ち、火災の無いまちづくりをしましょう。



時折笑いを誘いながらも大切な話を伝える渡辺徹氏

11月9日(土)、生涯学習センターで第18回遊佐町子育てフォーラムが開催されました。この日は町内の児童生徒による標語や意見発表、事例発表などが行われました。また、舞台俳優を中心に多方面で活躍する渡辺徹氏の講演「夢持つ大切さ」では、「子どもは、大人が本気で思っていることにしか興味を持たない。子どもに対して本当の自分をさらけ出すこと。さらけ出しても恥ずかしくない大人であることが大切」と、幅広いキャリアと人生経験からお話していただきました。

第18回遊佐町子育てフォーラム 俳優 渡辺徹氏講演会が開催されました



タブ林の中に佇む旧大師堂(三崎神社)

山形県と秋田県に跨る三崎公園の遊佐町側が、「歴史の道百選」に追加選定されました。歴史の道百選とは、国の文化や歴史を理解する上で重要な道として文化庁が選定するもので、この度は秋田県にかほ市側に続いての追加選定となりました。三崎旧街道は「奥の細道」で象潟へ向かう松尾芭蕉が通った道。うっそうとしたタブ林で覆われ、「手長足長」の伝説の伝わる地でもあります。晴れた日には飛島まで日本海を一望できる三崎公園。これを機に足を運んでみてはいかがでしょうか。

歴史の道百選 「北国街道——三崎山越」が追加選定

まちかど ホット ライン



読者の広場

ハロウィン遊佐町へ

…小松智子様

遊佐町でもハロウィンのイベントを企画してみたいかがでしょうか。子どもたちや若者にも人気があると思います。よろしくお願ひします。

【答】町のイベント企画へのご提言ありがとうございます。

ハロウィンに限らず、子どもたちや若者に人気のイベントの企画・開催は観光振興、そして町の活性化のために大切なものと考えます。

町に限らずさまざまな機関・団体で催し物を企画している訳ですが、いろいろな場で話題に出していきたいと思いますし、町民の皆

さんからも面白い企画・アイデア等ありましたらお気軽に町にお寄せいただければ幸いです。

●問／企画課観光物産係

☎ 72-5886

ごみ袋の改善を

…阿部 淳様

指定のごみ袋について、名前・集落を記載する欄がちょうど折り目になっており、袋を広げないと記載できません。レイアウトの改善をお願いします。

【答】町では、酒田地区広域行政組合の構成市町で共通のごみ袋を利用しています。ごみ袋の製造につきましては、酒田市において製造業者の認定を行っており、各市町の小売店はこの認定業者からごみ袋を購入・販売しています。今回いただいたご意見については、製品の質を向上する貴重なご意見として、改めて認定業者に要望したいと思います。ありがとうございます。

●問／地域生活課環境係

☎ 72-5881

コヴァーチ・ミハイイ氏 旭日双光章を受章

さまざまな分野で顕著な功績を収めた者に贈られる今年の「秋の

叙勲」の受章者が、11月3日に発表され、日本・ハンガリー間の友好親善及び相互理解の促進に寄与した者として、ハンガリーのコヴァーチ・ミハイイ氏（ヤースクン・日本友好協会会長）が旭日双光章を受章しました。



平成29年度派遣事業において派遣団と一緒に
(右から2番目がコヴァーチ・ミハイイ氏)

ミハイイ氏は、昭和58年に遊佐町とハンガリー・ソルノク市の交流のきっかけとなったティサ舞踊団の監督、会長、名誉会長を歴任。ホームステイの積極的な受け入れなど、町とソルノク市の交流活動を主体的に推進し、長期にわたって多大な貢献をされてきました。平成16年には、ミハイイ氏がそのような継続的な交流を行ってきたことを主たる背景として、遊佐町とソルノク市が正式に姉妹都市協定の締結をしました。

令和元年度 山形県社会教育連絡協議会表彰 社会教育委員表彰

12年にわたり遊佐町社会教育委員を、またその代表を10年務めている土門京さん（西浜）が、令和元年度山形県社会教育連絡協議会社会教育委員表彰を受賞されました。

自らが代表となる吹浦スポーツ民踊会（昭和59年発足）は平成10年に遊佐町芸術文化協会に加入し、平成21年度から遊佐町芸術文化協会の副会長を担っています。

平成23年から地元吹浦小学校5年生の総合学習として花笠舞の指導を継続して行っており、吹浦っ子発表会で子どもと一緒に演じるなど社会教育活動に大きく貢献していることなどが認められ、この度の表彰となりました。おめでとうございます。



土門 京氏
遊佐町社会教育委員代表、
山形県社会教育連絡協議会評議員



荒木 雄士さん(駅前一区)

Yuji Araki
平成6年生まれ

愛車はRAV4

■一言／

山形市で生まれ育ち、仕事の関係で平成30年から遊佐町に移り住み、今年で2年目になります。庄内地方での勤務は初めてで、最初の頃は庄内弁や芋煮、ラーメンの味に驚きましたが、今ではすっかり慣れました。私が遊佐町に移住して一番驚いたのが、日本海の近さと鳥海山の大きさです。鳥海ブルーラインを車でドライブすると、日本海や鳥海山を満喫できるのでとても気に入っています。その他にも、西浜キャンプ場や海水浴場、あぼん西浜、道の駅鳥海ふらっとなど、食べて遊んで観光できる場所が多く、本当に素敵な町だと思います。遊佐町に来て美味しいものをたくさん食べ、2年で約5キロほど太ってしまったのでこれから少しずつダイエットしていきたいと思います。

■町への要望／

遊佐町内でも、自動車運転免許を返納された方が増えてきたので、町営バスなどを活用して、朝夕に1回でも良いので酒田市内に行く手段があれば便利になると思います。

藤崎小学校5年生の植林活動が行われました



植林は10月13日に行われました

藤崎小学校の5年生は、平成31年2月の当時4年生の時に、町内各施設で「松の募金」活動を行いました。「松の募金」は、総合学習の授業で、海岸林の大切さを実感した生徒達が「私たちができること」をテーマに、提案し行ったものです。募金で集ま

ったお金は全額、砂丘地砂防林環境整備推進協議会へ寄付され、今回の植林の松苗代と植林場所への看板設置費用に使用されました。今回は松くい虫被害抵抗苗が450本ほど植林され、海岸林の再生に向けてまた一歩踏み出すことができました。これから先の成長が楽しみです。

夜の図書館へようこそ！ 遊佐小学校お月見読書会

10月23日(水)、遊佐小学校ブックランドでお月見読書会が開催されました。この日は「ごっここの会」による『おすもうさん』、PTA総務部「お月見イクメン隊」による紙芝居『ばけこちゃんのおつき

み』『くいしんぼうのおしやうさん』などの読み聞かせが行われました。また、友情出演として6年生PTA「ピース楽団とゆかいな仲間たち」による『あいさつ団長』の読み聞かせも行われ、迫真の読み聞かせに子どもたちは一喜一憂。最後にはちょっとしたコンサートも開催され、賑やかな夜の図書館を過ごしました。



迫真の読み聞かせに、食い入るように本を見つめる子どもたち。

空き家バンクに登録できる物件を探しています

集落支援員だより



寒さやカメムシ対策をご案内中

集落支援員は空き家バンク物件やお試し住宅の内覧案内も担当しています。昨年度は空き家の内覧案内を62件行いました。今の時期は間取りだけでなく、日の射す方角や鳥海山が見える部屋、地区ごとの積雪量や除雪方法、各施設までの時間など様々な情報をお伝えしています。移住を考えている方に的確な情報を伝えられるように心がけています。

空き家の需要が増えていきますので、空き家をお持ちの方で「空き家を処分したい」「使わないので貸しても良い」という方は一度ご相談ください。

集落支援員 渋谷一行、佐藤正子

☎72-3981 FAX28-8455 (集落支援員事務所：Aコープゆざ店2階)



遊佐町青少年育成協議会からのお知らせ

11月9日(土)開催の第18回遊佐町子育てフォーラムにおいて、児童・生徒の優秀作品の発表を行いました。

令和元年度「早起き・朝ごはん・躍動・早寝」運動の標語 優秀作品

- ◎はやおきで なにかいいこと おこりそう
蕨岡小学校 1年 武田 彩明さん
- ◎毎日の ご飯と運動 未来のちょ金
藤崎小学校 6年 館内 愛菜さん
- ◎友達と 楽しい遊び 何しよう
遊佐小学校 4年 今野 莉里さん
- ◎朝ごはん 食べて元気の スイッチオン
高瀬小学校 6年 成澤 卓磨さん
- ◎おはようと げんきに言える 早おきで
吹浦小学校 2年 菅原 鈴さん
- ◎早起きで 朝はスッキリ 夜はぐっすり
遊佐中学校 2年 小神 隼斗さん

～「早起き・朝ごはん・躍動・早寝」「躍動する遊佐っ子」運動の取り組みを展開しています。～

● 問／遊佐町青少年育成協議会事務局（生涯学習センター内） ☎72-2236

令和元年度「いじめ防止」の標語 優秀作品

- ◎まけないで 一人じゃないよ ぼくがいる
〈庄内地区優秀賞〉蕨岡小学校 3年 小野寺琉伊さん
- ◎だいじょうぶ みんななかよし あったかことば
藤崎小学校 1年 土門 薫奈さん
- ◎「おはよう」と 目と目を合わせ いじめゼロ
遊佐小学校 4年 富樫 圭太さん
- ◎ごめんなさいとありがとう いえるともだち いいなかも
高瀬小学校 1年 菅原 悠華さん
- ◎自分から しないと決めた いやなこと
吹浦小学校 4年 後藤 優太さん
- ◎こまったら 僕に相談 していいよ
〈庄内地区佳作〉遊佐中学校 2年 大場 刀夢さん

遊佐町若者移住世帯水道料金補助金交付事業

町に定住する目的で移住した若者世帯に対し、基本料金を超える上水道使用料の一部を補助します。

●対象となる世帯（すべてに該当すること）／

- ①若者世帯（※1）であって、構成員全員が移住者（※2）である世帯
 - ②移住の日から5年以上継続して遊佐町に定住できる方
 - ③納税等の未納がない世帯
- ※既に居住者がいる世帯（実家など）に移住する場合は該当になりません。
- ※1…世帯の構成者のうちいずれか1人が40歳未満である世帯をいいます。
- ※2…遊佐町から転出して、5年以上経過している人も含みます。

●補助の内容／

- ①補助金額：
（1か月分の上水道使用量－10m³）×140円
- ②補助期間：移住した翌月分から最大36か月
交付は3か月分ずつ（1月・4月・7月・10月中）お支払します。

転入日から3か月以内の申請が必要です。対象となる方は下記にお問い合わせください。

【注意】補助金の返還について

移住の日から3年未満で転出したときは、補助金を返還していただきます。

● 問・ 問／企画課定住促進係 ☎28-8257
FAX72-3315 E-mail: teiju@town.yuza.lg.jp

消費税軽減税率制度等説明会

- 日時／12月18日(水)
午前10時30分～正午、午後3時～4時30分
- 場所／東北公益文科大学内 公益ホール
- 内容／軽減税率に対応した経理・申告ガイド
- 問／酒田税務署法人課税部門 ☎33-1462
会場駐車場は利用台数に限りがありますので、ご了承ください。

ゆざ健康マイレージ対象事業 献血にご協力ください

皆さまからの安心で安全な血液により、たくさんの命が救われております。町内での今年度第4回目の献血を実施します。

- 期日／12月22日(日)
- 時間／午前9時30分～11時30分
午後1時～3時30分
- 会場／遊佐ショッピングセンターエルパ
※ゆざ健康マイレージポイントカード(当日会場で発行可能)をお持ちの方が400ml
献血にご協力いただくと、7ポイント貯まります。
※今年度の献血日程については、町HPをご覧ください。
※受付でお申し出いただくと、骨髄バンクのドナー登録を行うことができます。
- 問／献血に関して…
健康福祉課健康支援係 ☎72-4111
骨髄バンクに関して…
庄内保健所医薬事担当 ☎0235-66-4738

こんにちは! 遊佐ブランド推進協議会です

遊佐ブランド推進協議会とは

地域資源を活かし、元気で活力あるまちづくりのために意欲的に取り組む活動を促進するため、地域ブランドの形成、特産品や観光・旅行等商品の開発・支援、雇用創出のための各種セミナー等に取り組んでおります。

10月26日に「耕作くん」の原料となる芋掘りと選別作業を行いました。焼耐用の芋も無事に掘り終えることが出来ました。来年4月に出来上がる「耕作くん」を楽しみにお待ちください。

12月1日には「遊佐町フードフェスタ2019」をパレス舞鶴で午前11時～午後2時に開催します。遊佐町の美味しいものをたくさん集めたイベントで、遊佐町ならではのもの、初お目見えのもの、試食してぜひお買い上げください。今年度は新たにスタンプラリーを実施します。3店舗以上の商品またはフード購入で景品をプレゼントします。皆さまのご来場お待ちしております。

また、12月14～15日は今年最後の「遊佐ノ市」を東京都豊島区(巣鴨、雑司が谷)にて開催します。豊島区や首都圏に住んでいる家族や知人の方がいらっし



やいましたら、教えてください。詳細は、遊佐ブランドHP、FBをご覧ください。

● 問／遊佐ブランド推進協議会／遊佐町創業支援センター
遊佐町遊佐字広表6-1(Aコープゆぎ店2階)
☎／FAX: 72-3966 E-mail: info@yuza-brand.jp
HP、FBページあります→「遊佐ブランド」で検索

除雪にご協力をお願いします

● 除雪の要請は区長を通して

特に大雪の場合には、集落内の除雪に関して、個人から要請をされることがありますが、大変混乱しますので、区長を通じて地域生活課へ要請してください。

● 支障木の除去を

積雪により、木や枝が路上にたれさがり、除雪作業の支障になることがあります。支障木は早めに除去してください。

● 道路隣接構造物には目印を

道路に隣接する構造物に除雪車がぶつかってしまう恐れがあります。個人所有の道路隣接構造物には、旗を立てるなど、目印をつけましょう。

● 指定の排雪場所へ

自宅や小路の雪の排雪場所を設置しますのでご活用ください。

① サン・スポーツランド遊佐駐車場

② 遊佐町民スポーツ広場東コート

駐車場(国道7号脇)

③ あぼん西浜前駐車場(国道345号脇)

● 路上駐車はやめましょう

路上駐車は除雪作業の障害になります。

● 吹雪で車が動けなくなったら

万が一、車を路上に放置して避難しなければならないときは、除雪や救助活動の妨げとならないように連絡先を書いたメモなどを車内に置き、車の鍵はつけたままにしておきましょう。

国道・県道の除雪について

国道・県道の除雪については、それぞれの道路管理者に連絡してください。

● 国道7号／酒田国道維持出張所 ☎34-2331(代表)

● 県道・国道345号／庄内総合支庁道路計画課

☎0235-66-2111(代表)

● 問／地域生活課土木係 ☎72-3311(代表)

広域情報

コーナー

はんこたんな



※目よけや汗止め顔をつつもの本の細長い帯状の布(庄内特有の労働用)のよそおい(1)

UNHCR WILL2LIVE映画祭2019 酒田国際映画祭「今、世界の難民を考える」

難民救済活動を行っている国連UNHCR協会の協力を得て、難民に関するドキュメンタリー映画祭の映画を上映し、世界の難民の現状について考えます。

● 期日／12月7日(出)

● 時間・内容／

午前10時30分～:「シリアに生まれて」

午後1時30分～:「女を修理する男」

午後5時～:「アイアムロヒンギヤ」

● 場所／希望ホール

● 費用／無料

● 問／酒田市交流観光課交流事業係 ☎26-5809

庄内町立図書館「Xmasブックウィーク」

● 期間／12月10日(火)～12月15日(日)

● 場所／庄内町立図書館および内藤秀因水彩画記念館

● 参加費／無料

● 内容／本の詰め合わせ in Xmas、名探偵としょ

酒田

かんクイズ!、ひと箱古本市・リサイクル資料頒布会、ポップコーンのたのしいXmasおはなし会、としょかんミニコンサート・ナイトライブラリー

● 問／庄内町立図書館 ☎43-3039

【HP】<https://www.town.shonai.lg.jp/library/>

羽黒山 松例祭

鶴岡

大晦日の夜を徹して行われる歳夜祭りで2人の山伏「松聖」の100日修行の成果を競う勇壮な火祭り。

● 期日／12月31日(火)～令和2年1月1日(水)

● 時間・内容／

31日午後3時から綱まきが始まり、翌日にかけて除夜祭、松例祭本殿祭・蜂子神社祭、綱さばき、験縄行事・砂はき渡し、験競、大松明引き、国分神事・火の打替神事などが行われます。

● 場所／羽黒山山頂

● 問／出羽三山神社 ☎0235-62-2355

※天気によっては滑り止め装着車両以外の通行規制があります。臨時バスの運行あり